

## 剛腕 6000 / GWN-6000FR 取扱説明書

### ご使用前に必ずお読みください

お買い上げ頂き、誠にありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。ご使用前に、「使用上の注意」を必ずお読みください。この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

オーニット株式会社

〒709-0802 岡山県赤磐市桜が丘西 10 丁目 31-2

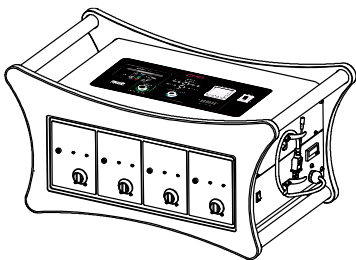
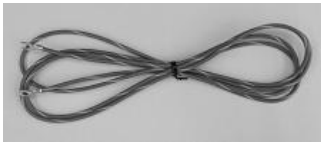





TEL:086-956-2520 FAX:086-956-2521

令和 7 年 12 月 25 日

# 仕様

製品名	剛腕 6000
型式番号	GWN-6000FR
タイマー仕様	オフタイマー（最大 99 時間 59 分 59 秒 1 秒単位で設定可能） 外部タイマー使用可
オゾン発生量	1500/3000/4500/6000mg/h±20%（20℃60%RH 時）
吹出口濃度	35.9ppm±20%（吹出口 1 つあたり・20℃ 1 気圧・実測値）
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	250W
本体外形寸法	W670×D360×H335mm
本体重量	約 13kg
風量	0.35 m³/min×4 基（実測値）
使用温湿度範囲	0～40℃（結露のないこと）
使用環境	細かな塵埃が飛散する或いは高湿度の環境はさけてください

# 付属品




<p>本体：1 体</p> 	<p>アース線（約 2m）：1 本</p> 	<p>保証書兼ユーザー登録 ハガキ：1 枚</p> 
<p>保証書兼ユーザー登録 ハガキ保護シール：1 枚</p> 	<p>ドアプレート：1 枚</p> 	<p>取扱説明書(本書)：1 枚</p> 
<p>除菌・消臭処理済シール：1 枚</p> 		

# 使用上の注意

## 安全にご使用いただくための警告と注意

### ■安全上の注意表示

本製品の使い方を誤ると火災や感電などの事故を起こす恐れがあります。お客様の身体や財産に損害を与えないため、重要な事項を下記の表示で表しています。保守管理ご担当の方は、この取扱説明書を手近な所に置き、製品が正しく使われるよう遵守し、保守管理をしてください。

 危険	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負うような切迫した危険性があることを示しています。
 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人への傷害や物理的損傷の発生が想定されることを示しています。

重 傷／失明・感電・けが・やけど・骨折・中毒などで、後遺症があるもの。また治療に入院や長期通院を要するものを指します。

傷 害／治療に入院や長期通院を要さない感電・けが・やけどなどを指します。

物的損傷／家屋・家財・設備機器・及び家畜・ペットなどに関わる拡大損傷を示します。



- 製品の蓋を取る、または分解・改造はしないでください。

本体の内部は高圧電源を使用しているため、感電して死亡する恐れがあります。

- 本製品を落とす、または強い衝撃を与えた場合は使用を中止し、販売元までご連絡ください。

本体内部のオゾン発生体が破損した状態で使用すると、火災や感電して死亡する恐れがあります。



- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因になります。また、電源コードを抜く時は、コードを持たずにプラグを持って抜いてください。

- コンセントや配線器具の定格を外れる使い方や、AC100V 50/60Hz 以外での使用はしないでください。  
火災や感電の恐れがあります。
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。  
傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを乗せる、束ねる、はさみ込むなど電源コードを傷つけると、漏電や感電の恐れがあります。※電源コードを破損した場合の修理は販売元にご相談ください。
- 本体に水をかけないでください。本製品は防水、防滴の仕様になっていません。  
故障や漏電、感電の原因になります。
- 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。  
ほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 消臭剤・殺虫剤・洗剤と併用しないでください。また、消臭剤・殺虫剤・洗剤の使用直後に本装置を使用しないでください。  
消臭剤・殺虫剤・洗剤の使用後は十分換気してから運転してください。故障や思わぬ事故の原因になります。
- 吸込口や吹出口をふさがないでください。  
故障の原因になります。
- アースを確実に取り付けてください。  
故障や漏電のときに、感電の恐れがあります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。  
感電の原因になります。
- 電源プラグは、差し込み口に根元まで確実に差し込んでください。  
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。※傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 「仕様」に記載されている内容以外で使用しないで下さい。  
故障の原因になります。
- 換気のできない場所では運転しないでください。  
密閉された空間は、オゾン濃度が高くなり過ぎ気分が悪くなる恐れがあります。
- オゾン発生中に吹出口から、息を直接吸い込まないでください。  
吹出口から出る高濃度オゾンを長時間吸うと人体に傷害を与える恐れがあります。
- ジェネレーターユニットの固定ビスを持って本体を移動させないでください。  
故障の原因になります。
- オゾン吹出口を上に向けて使用しないで下さい。  
故障の原因になります。



## 注意

### オゾンに関する注意事項

高濃度のオゾンによって高い除菌、脱臭効果を得る製品です。そのため、人やペットなどの動物がいる空間では使用せず、人やペットなどの動物がいない状態でのみご使用ください。また、ご使用後にはオゾン臭が消えてから入室してください。急いで部屋をご利用になる場合は、十分な換気を行ってください。

気中オゾンの生物への影響		
濃度[ppm]	生物への影響	備考
0.01～0.03	ほとんど臭わない	自然界の日中の濃度
0.04～0.06	さわやかな臭い、オゾンの臭いがある	海岸・山 (晴天の夏 PM 2 : 00)
0.06	これ未満は慢性肺疾病患者の嗅気能に影響なし	オキシダント環境基準
0.10	人体への影響（のど・目・鼻が痛い）	労働安全衛生規則 日本産業衛生学会許容勧告濃度
0.60～0.80	頭痛・せき・呼吸困難	
0.50～1.00	呼吸障害・モルモットの寿命短縮	
1～2	2時間暴露で頭痛・胸部痛など	
5～10	呼吸障害、脈拍増加など	

- 高い濃度で使用するときは、人が立ち入らないことを確認の上注意してご使用ください。  
高濃度のオゾンに長時間暴露になると、表のように人体に傷害をもたらします。  
一般的な安全許容値は労働安全衛生規則・日本産業衛生学会勧告許容濃度の 0.1ppm です。
- 強い悪臭環境下や高湿度でお使いの場合、オゾンと反応した空気中の水分が水滴となって本体内部に付着したり垂れる可能性がありますので、耐水性のシートの上に本製品を置いてご使用ください。
- 呼吸器の弱い方(乳幼児・喘息の人など)は、高濃度のオゾンを吸わないように気をつけてください。許容濃度以下でも、傷害を起こす恐れがあります。
- 天然ゴム類は高濃度のオゾンに触れると劣化しやすいので、直接触れないようにご注意ください。シリコン(Si)・アクリル(ACM,ANM)・エチレンプロピレン (EPD,EPDM)・ブチル (HR) の各ゴムはある程度オゾン耐性が認められています。フッ素 (FPM) は高濃度のオゾンに耐性があります。
- 錆びやすい品物は高濃度オゾンに直接触れると、錆が促進されますのでご注意ください。  
塗装皮膜・油脂皮膜のない鉄製品などは、オゾンの酸化作用で錆の進行が促進されます。  
アルミ製品・ステンレス製品は一般的にオゾン耐性があります。SUS304・SUS316 は高濃度オゾンに耐性があります。
- オゾンの酸化作用・漂白作用で装飾性を損なう恐れがありますので、貴金属製品など貴重品はオゾンに直接触れないようご注意ください。
- 皮革製品は基本的に影響ありませんが、一部質感が変化する場合がありますのでご注意ください。

# 本体名称

## [前面]

操作パネル

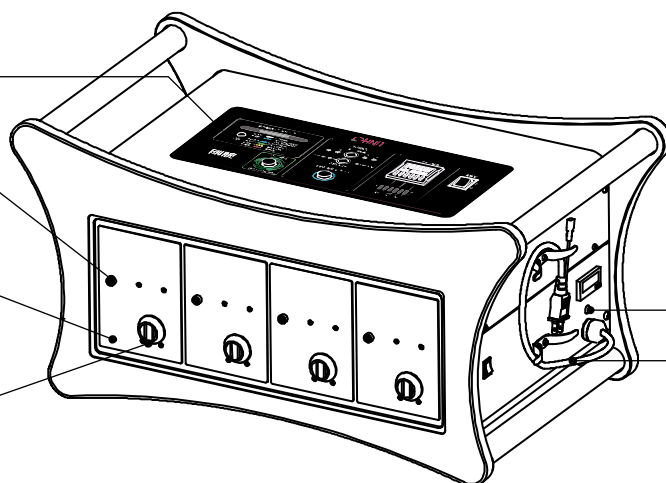
ジェネレーターユニット固定ビス

姿勢を変えたり、本体を持ち運ぶ際には、必ず締めてください。

ジェネレーターユニット

オゾン発生体(ロータスジェネレーター)を収納しています。

オゾン吹出口



アース線固定ビス

電源コード

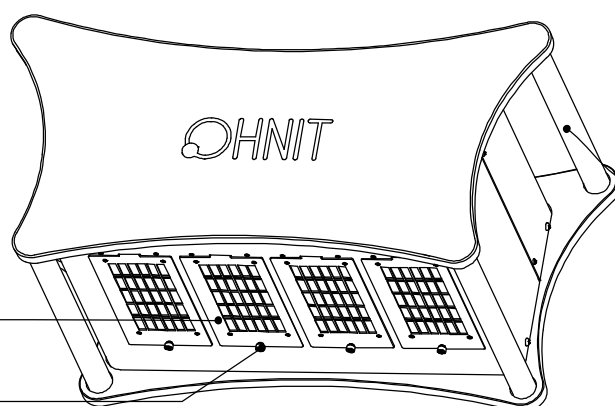
## [背面]

フィルター

空気の吸入口です。

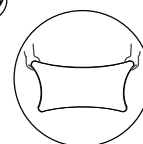
フィルター固定ビス

姿勢を変えたり、本体を持ち運ぶ際には、必ず締めてください。



取っ手(四力所)

姿勢を変えたり、本体を持ち運ぶ際には、必ず両手で取っ手をお持ちください。

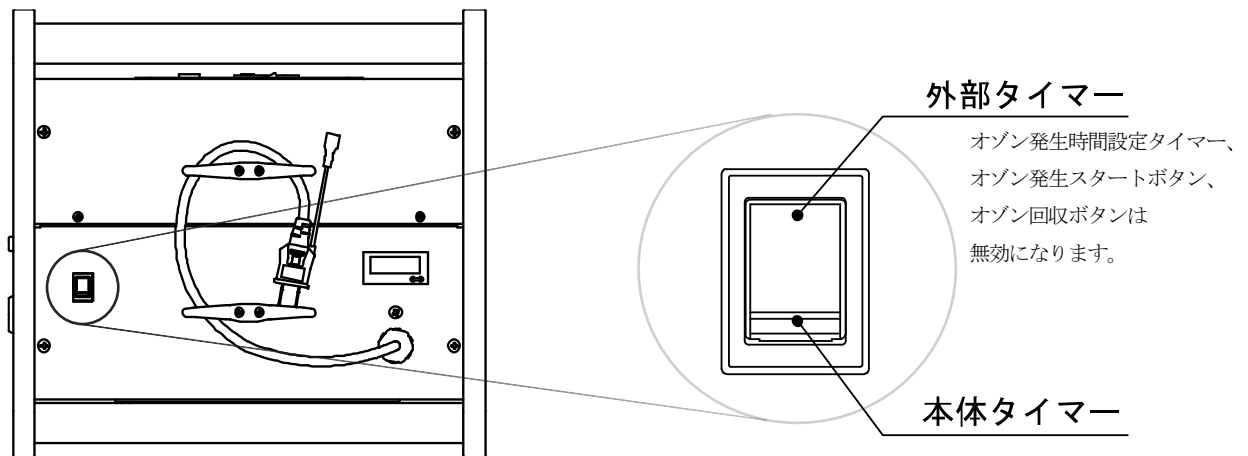


## タイマー仕様

本製品は「本体タイマー」と「外部タイマー」を切り替えて使用することができます。

※2つのタイマーを連動させることはできません。

**⚠ 注意** 外部タイマーはコンセントの電源供給に連動してオゾンが発生し続けるため、必ず外部タイマーや制御盤など、自動／時限的に電源が切れるコンセントに接続してください。



**⚠ 危険**

外部タイマーは電気用品安全法に適合したひし形 PSE マークが表示された定格電力 1400W 以上のものを使用してください。外部タイマーには本製品のみ接続してください。

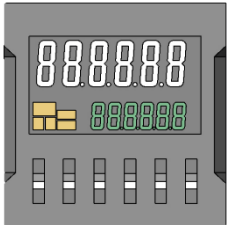
**⚠ 注意**

本製品に接続した外部タイマーが、意図した動作になっているか確認してください。確認の際は高濃度のオゾンに注意してください。

外部タイマー使用時はオゾン発生終了後のオゾン回収は行われません。オゾン発生終了後に十分な換気を行った上で入室してください。

本体タイマーでは設置環境に合わせて**最大 99 時間 59 分 59 秒 1 秒単位**でオフタイマー運転の設定が可能です。オゾン発生スタートボタンを押すと運転が開始し、オゾン回収ボタンを押すとオゾン発生が停止しオゾン回収を行います。

### 運転時間設定

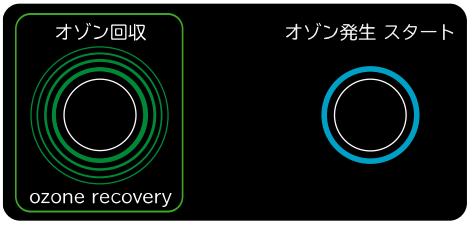


0～99h59m59s で

運転時間を設定できます。

(モード、時間レンジの変更はできません)

### オゾン発生開始／停止(回収)



停止(回収)

発生開始

## 操作パネル

#### 動作確認インジケータ

動作に合わせて発光します。

#### 人感センサー検出部分

安全のため一度でも検出するとオゾン発生に戻りません。動作表示ランプ青点滅から30秒間は人を検出しても回収動作に移りません。

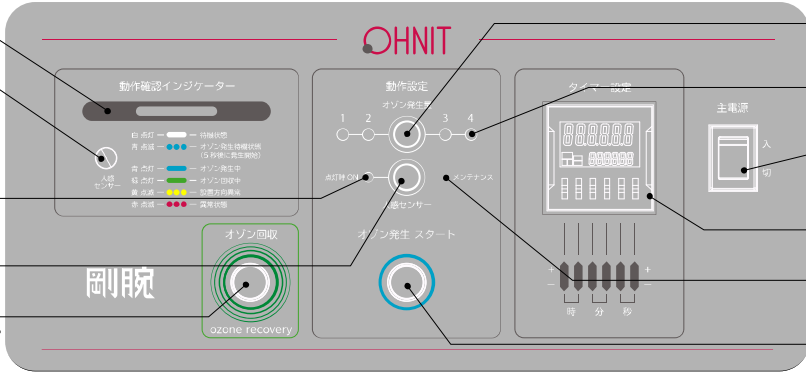
#### 人感センサーランプ

ON(推奨):動きを検知すると点滅します／OFF:消灯

#### 人感センサー ON/OFFボタン

#### オゾン回収ボタン

オゾン発生中に押すと発生停止しオゾン回収を開始します。



#### オゾン発生量切り替えボタン

オゾンの発生量を切り替えるボタンです。

#### オゾン発生量表示ランプ

発生量レベルを表示するランプです。

#### 主電源

#### オゾン発生時間設定タイマー

#### メンテナンスランプ

メンテナンスが必要になると点灯します。

#### オゾン発生スタートボタン

押すとオゾン発生が開始します。

白点灯	待機状態／設置方向正常
青点滅	オゾン発生待機状態（安全のため、オゾン発生時間設定タイマーを設定してから5秒後にオゾン発生を開始します。発生開始までに設置場所から出てください。）
青点灯	オゾン発生中
緑点灯	オゾン回収中
黄点滅	設置方向異常
赤点滅	異常状態です。使用を中止し、販売元にご相談ください。

発生量レベル		オゾン発生量[mg/h]
<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">強</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">↑ ↓</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">弱</div> </div>	Lv.4	6000
	Lv.3	4500
	Lv.2	3000
	Lv.1	1500



# 人感センサー

安全に本製品をお使いいただくために、オゾン発生中に人感センサーが人を検知するとオゾンを回収する機能が搭載されております。安全にお使いいただくため、人感センサー検出部分が入口や人が動きそうな方向を向くように設置し、人感センサーを ON にしておくことを推奨します。

※電源投入時、人感センサーは ON になります。

## ■原理的に注意すべき点

赤外線の変化を検出する焦電型赤外線センサーです。人体以外の熱源を検出したり、熱源の温度変化や移動したりしない場合には、検出しないことがあります。一般的に以下のような場合には注意が必要です。必ず実際の使用状態にてセンサーが反応することの確認をお願いいたします。

### ① 人体以外の熱源を検出する場合

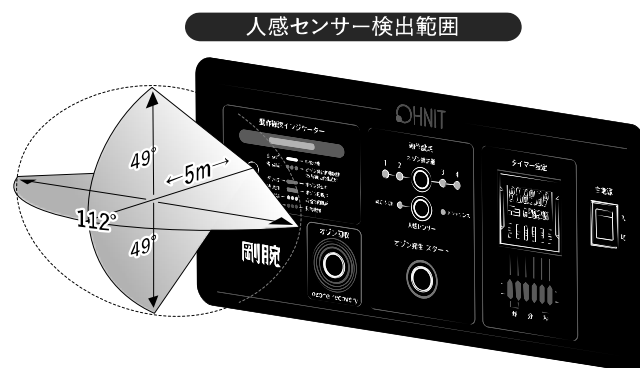
- (1) 小動物が検出範囲に入った場合
- (2) 太陽光、自動車のヘッドライト、白熱灯などの遠赤外線がセンサーに直射する場合
- (3) 冷暖房機器の温風、冷風や加湿器の水蒸気などにより検出範囲の温度が急激に変化した場合

### ② 熱源を検出しにくい場合

- (1) ガラスやアクリルなど、遠赤外線を透過しにくい物体がセンサーと検出物体の間にある場合
- (2) 検出範囲内の熱源がほとんど動かない場合、もしくは高速に移動する場合

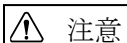
## ■検出範囲が大きくなる場合

周囲環境温度と人体との温度差が大きい場合  
(約 20℃以上)、図の人感センサー検出範囲  
以外でも飛地的に検出するエリアが存在する  
ことがあります。



## ■オゾン回収機能について

オゾン発生終了後、活性炭フィルターに  
オゾンを吸着させ自動的に 1 時間オゾンの  
回収を行います (本体タイマー使用時)。人感センサー ON (緑ランプ点灯)  
の設定で、オゾン発生中に人の動きを検知した時、自動的に 1 時間オゾン回収を行います。



注意

オゾン回収時間の設定を行うことはできません。



注意

オゾン回収を停止させたいときは主電源を切ってください。

## ■取扱上の注意

- (1) レンズに汚れが付着すると検出性能が劣化しますのでご注意ください。
- (2) レンズは柔らかい材料 (ポリエチレン) でできています。レンズに荷重や衝撃が加わると変形や損傷により動作不良、性能の劣化を招きますので避けてください。

# トラブルと対応

トラブルの内容	原因	対応
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■電気がコンセント/外部タイマーまで達していない。</li> <li>■電源コードがコンセントから抜けている。</li> <li>■電源コードが断線している。</li> <li>■上記を確認したが電源が入らない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ブレーカー/外部タイマー等を確認してください。</li> <li>●電源コードを差し込んでください。</li> <li>●販売元にご相談ください。</li> <li>●販売元にご相談ください。</li> </ul>
オゾンが発生しない (作動音・オゾン臭がしない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■電気がコンセントまで達していない。</li> <li>■オゾン発生時間設定タイマーが入っていない。</li> <li>■タイマー作動設定時間を終了している。</li> <li>■オゾン発生体が汚れている。</li> <li>■動作表示ランプが青点滅</li> <li>■動作表示ランプが緑点灯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ブレーカー等を確認してください。</li> <li>●オゾン発生時間設定タイマーを確認してください。</li> <li>●タイマーのオゾン発生時間の設定を確認してください。</li> <li>●お手入れを行ってください。</li> <li>●[正常]オゾンが発生するまでの退出時間です。</li> <li>●[正常]オゾンの回収中です。タイマーOFF または人感センサーが人の動きを検知したため回収運転を行っています。</li> </ul>

# 使用中の保守・点検

本製品の性能を維持するために定期的にメンテナンスを行ってください。

向きを変える際や持ち運びの際は、あらかじめジェネレーターユニット固定ビスとフィルター固定ビスが確実にしまっていることを確認してください。

メンテナンス 周期	<b>① 作業終了時（オゾン発生体）。</b> <b>② ご使用 1 ヶ月毎メンテナンスランプ点灯時（本体・フィルター）</b> ※メンテナンスランプは使用 720 時間毎に点灯します。
--------------	---

オゾン発生量切り替えスイッチを押しながら主電源を入れることで、点灯を解除（消灯）、使用時間をリセットできます。

**⚠ 警告** お手入れの際は必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

## ●本体のお手入れ

やわらかい布を、水または、中性洗剤を水でうすめた液にひたし、かたく絞ってから本体表面を拭いてください。

## ●フィルターの点検・お手入れ

フィルターがゴミやほこりなどで目詰まりすると、オゾンが効果的に発生できなくなるなどだけでなく、オゾン発生体の寿命にも悪影響を及ぼします。フィルターは定期的に点検し、著しくゴミやほこりが付着している場合は掃除機等で清掃してください。

## ●オゾン分解フィルターの交換（4ヶ所）

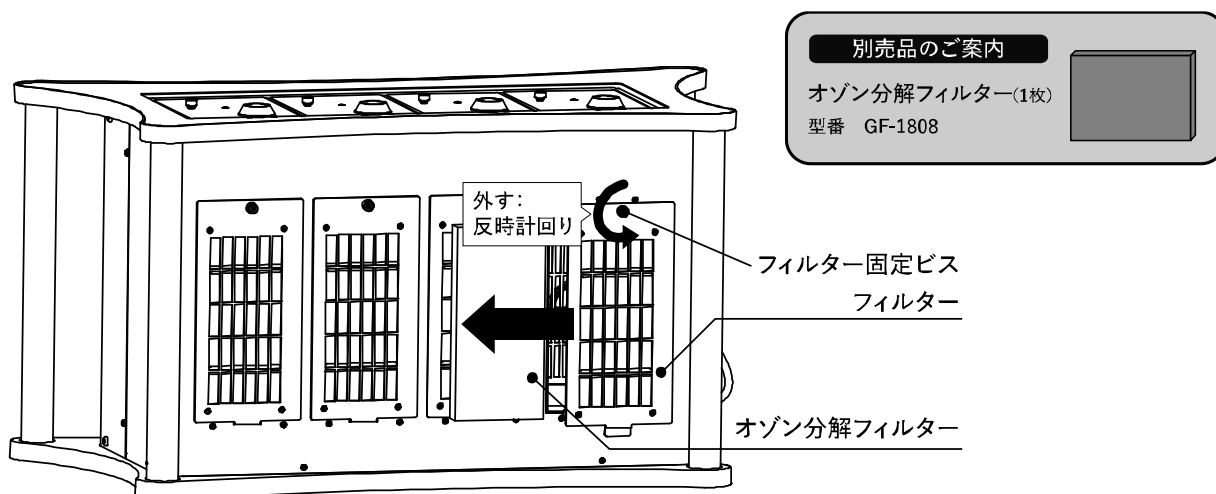
本製品にはオゾンから内部の部品を保護するためのオゾン分解フィルターが装着されています。使用するにつれ劣化しますので※1440 時間運転毎に一回交換してください。

※水などの液体で洗わないでください。

○次のようなものは使用しないでください。（表面を傷めたり、変質や変色の原因になります。）

- ・シンナー、ベンジン、アルコール
- ・オーブנקリーナー、クレンザー、漂白剤
- ・アルカリ性洗剤、スプレー式洗剤

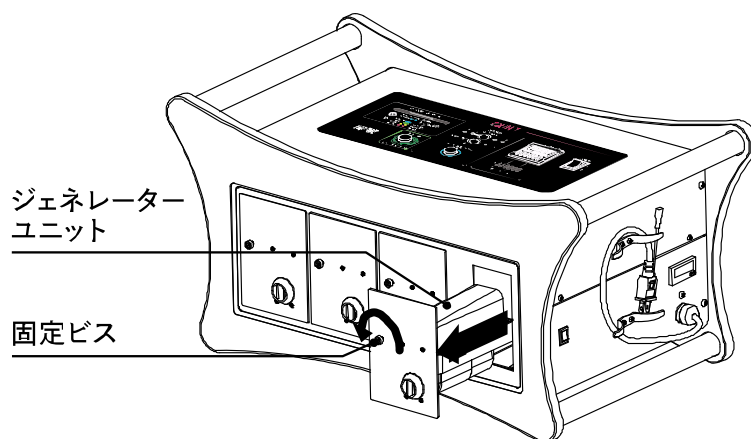
電源コードなどは乾いた布でお手入れしてください。



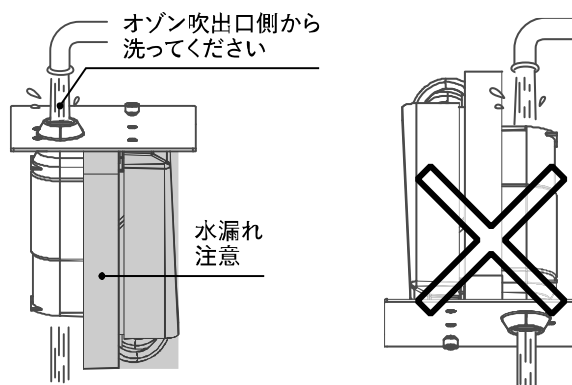
# オゾン発生体のメンテナンス

より良い状態でご使用いただくため、下記の要領でお手入れしてください。ジェネレーターユニット内部のオゾン発生体（ロータスジェネレーター）は**使用毎の**お手入れを推奨します。

- ①ジェネレーターユニット固定ビスを取り外し、固定ビスを手前にゆっくり引いて、ユニットを取り外してください。

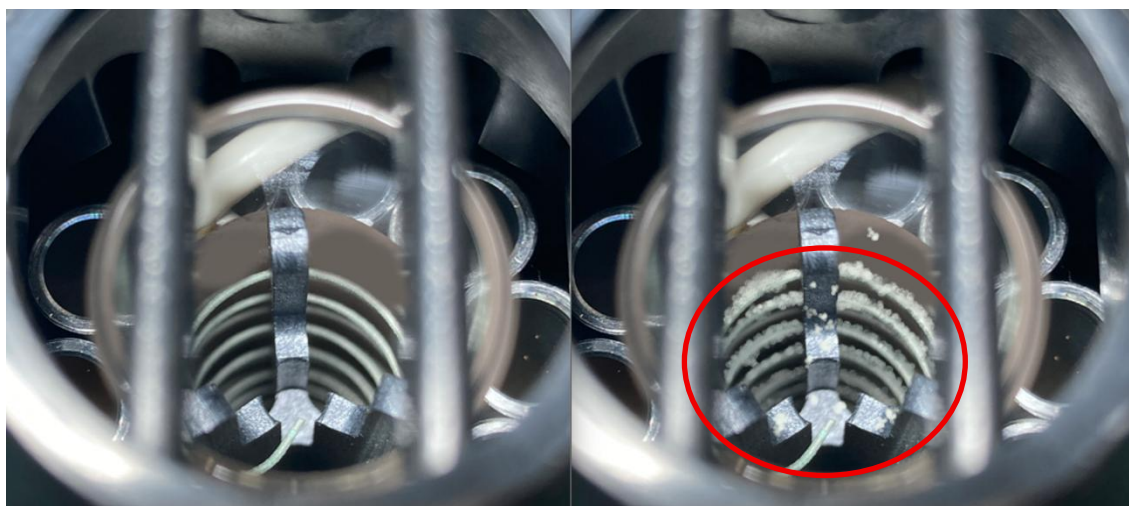


- ②オゾン吹出口側から水道の流水で中を洗浄します。



- ③ 完全に乾燥したことを確認して、吹出口をライトで照らして観察してください。

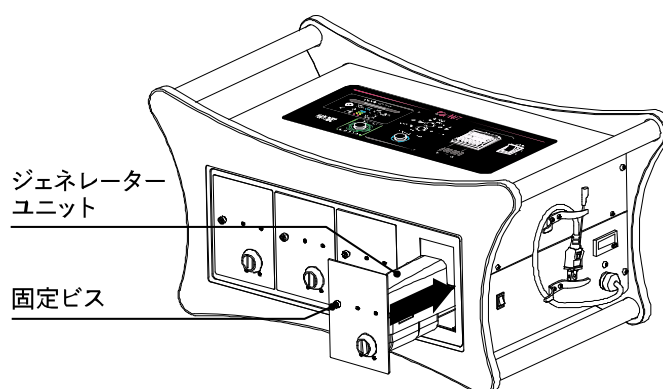
※水道の流水で洗浄後、写真の様に、渦巻き状の電極の部分に、白い結晶状の付着物が著しく付着している場合は性能低下だけでなく故障の原因となりますので、メーカーによるメンテナンスを依頼してください。強い悪臭環境下や高い湿度で使用された際に特に付着しやすくなります。



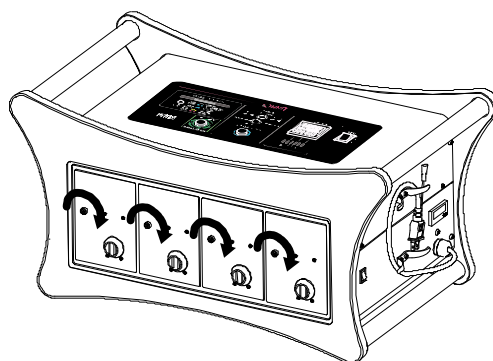
新品の状態

白い結晶状の付着物が取れなくなった状態

- ④ オゾン吹出口が、固定ビスの下になるようにセットします。



- ⑤ ユニットがしっかりとセットされたことを確認し、固定用ビスを締めて固定してください。



※ジェネレーターユニットは4本共メンテナンスしてください。

# アフターサービス

## 保証書

保証書は必ず「販売元名・購入日」等の記入をご確認の上、大切に保管してください。

(保証期間／ご購入日から1ヶ年)

## 修理依頼

メーカー又は販売店までご連絡ください。補修部品の保有は、生産終了後8年を目安としております。

## 緊急連絡先

販売代理元またはご自身で  
緊急連絡先をご記入ください。

ユーザー  
サポート  
ページへ



会社名

---

部署名

---

担当者名

---

電話番号

---

FAX番号

---

販売・製造元 オーニット株式会社

ZM2-GW028-601-00